

# CASBEE® - 建築(新築)

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	カカ・コーラトラス・ジャパン緑明石工場倉庫建築工事	階数	3F
建設地	兵庫県明石市大久保町西脇152番地	構造	S造
用途地域	工業地域、工業専用地域、22条区域	平均居住人員	100 人
地域区分	6地域	年間使用時間	7,200 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年1月 予定	評価の実施日	2020年9月11日
敷地面積	22,668 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社昭和設計
建築面積	10,346 m <sup>2</sup>	確認日	2020年9月11日
延床面積	43,589 m <sup>2</sup>	確認者	株式会社昭和設計



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 2.1**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.5**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.7

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.4

**LR のスコア = 3.8**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.1

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.6

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.6

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
既存建物と壁面位置を揃え、端正なファサドとし、工場全体で調和するように配慮している。		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
-	階高を高く設定し、壁長さ比率を小さくすることにより空間にゆとりをもたせている。補修必要間隔の長い配管材を採用するなど建物の耐用性・信頼性に配慮している。	敷地外周には緑地帯を配し、周辺から緑を楽しめるように配慮している。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
LED照明を採用するなど設備システムの高効率化に配慮している。	節水型便器などの省水型機器を用いるなど水資源を保護している。170断熱材を採用するなど汚染物質含有材料の使用を回避しているOA77を採用するなど部材の再利用可能性向上への取り組みをしている。	ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率を66%とするなど、地球温暖化へ配慮。広告物照明を行わないなど周辺環境へ配慮。燃焼器具を採用せず、大気汚染の防止に配慮。適切な量の駐車場を確保し利便性に配慮、管理用車両・荷捌き車両の駐車施設を確保するなど交通負荷の抑制に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される